

日本物理教育学会／2021 年度第 3 回理事会議事録 Web 版

日 時： 2021 年 12 月 18 日（土）14:00～17:00
場 所： Zoom によるオンライン会議
出 席： 新田英雄，喜多誠，小河原康夫，大山光晴，殿村洋文，室谷心，金長正彦，
安田淳一郎，今和泉卓也，岡田 直之，興治文子，青木悠樹，内山哲治，柿沼藤雄，
荻尾彰一，福山隆雄，岸澤眞一（監事）
欠 席： 鈴木久男，中屋敷勉，山崎敏昭（監事）
議 事 作 成： 庶務理事

【議事】

- (1) 第 2 回理事会議事録について，議事録の確認がなされ了承された。
- (2) 次年度の事業計画について
 - ① 2022 年総会の開催形態について，総会は 6 月 18 日(土)に物理学会事務局会議室を会場として対面で開催し，オンラインでの参加も可とすることについて了承された。
 - ② 2022 年度研究大会の開催形態について，研究大会は会場を長崎大学として 8 月 11 日(木)，12 日(金)に開催すること等について報告があり，了承された。
 - ③ 2022 年度評議員会の開催形態について，評議員会は 8 月 10 日(水)の午後に長崎大学で行うことが了承された。
- (3) 次年度の予算計画について
 - ・ 11 月末までの会計の状況について会計担当理事から説明があり，一部の品目について指摘に対応して修正すること等が了承された。
 - ・ 来年度の予算計画に際し，会議を 1 回は対面で実施し，他はオンラインで開催する計画で予算建てすることについて了承された。
- (4) 2022-2023 理事・監事候補検討について，理事の交代がある役職の適任者の推薦について議論があり了承された。
- (5) 2022-2023 評議員候補について，各支部に依頼がなされ了承された。
- (6) 編集委員会規程の変更について，編集幹事を現在の 8 名から，8 名程度とすることについて提案があり了承された。
 - (7) 本学会の法人化に関する再検討について，具体的な検討を続けていくことについて了承された。
- (8) その他 特になし。

【報告・確認】

- (9) 2021 年度本物理教育学会賞の応募状況について
奨励賞に 2 件の応募があることについて報告があった。
- (10) 次世代形成 WG について安田理事より進捗状況の報告があった。
- (11) 会員管理用データベースの整備・運用状況について報告があった。
- (12) 教科「理科」関連学会協議会主催のシンポジウムについて
2022 年 5 月 15 日(日)午後 1 時よりオンラインで開催予定という報告があった。
- (13) 常務より

編集担当理事より、70周年特集70-1~70-4について報告があった。

庶務担当理事より、論文タイトルの英訳をお願いしている臼井さんとの契約について報告があった。

電子システム理事より、ホームページの更新について依頼があった。

(14) 支部・連絡会より

北海道支部と中国四国支部は資料のみで報告があった。東北支部、新潟支部、近畿支部、九州支部の支部長からは口頭で報告があった。新潟支部からは2023年度の研究大会を担当することについて、支部内での了承が得られたことの報告があった。

(15) 委員会より

・物理教育委員の推薦について、村石氏が継続して委員を務めること、庶務担当理事のどちらかが喜多副会長と交代することについて了承された。(会議後に大山理事が担当することとなった。)

・物理チャレンジ2022兵庫大会(姫路市・アクリエ姫路で8月23日(火)~26日(金)に開催)のフィジックスライブへの協力について説明があり、近畿支部で適任者を探すということが了承された。

(16) 共催、後援、協賛行事

第12回物理教育シンポジウムについて物理学会との共催が了承された。

(17) 入退会(資料10-1, 10-2, 10-3)

入会希望者 正会員7名、退会希望者15名、減免申請 学生2名、20年条項2名
ということが了承された。

(18) その他

- ・各支部への学会誌送付先確認の依頼があった
- ・喜多副会長からIPho2023(7/9~7/18)の現状について報告があった。

以上